

## 岡山の子ども達の未来のため、岡山県立児童会館の存続を求める要望書への

### 賛同団体になってください。

岡山県立児童会館は、科学展示室とプラネタリウム、児童遊園を備え年間11万人近くもの来館者が訪れ、県民に親しまれています。また遠足や校外学習等で、毎年150を越える園・学校が訪れています。

平成20年8月に岡山県財政構造改革見直し案により、岡山県立児童会館廃止が公表されました。廃止理由としては「市町村の設置する児童館等が多数整備され、県設置の大型児童館については、その役割を終えている」というものでした。

その後、県民提案制度(パブリック・コメント)により県民からの意見が寄せられ、構造改革プラン全体で2,024件もの意見が出されたうち、児童会館に対する意見は1,655件と、県民提案制度始まって以来多くの意見が寄せられ、その意見のほとんどは児童会館の存続を願うものでした。それに対しての県の考えは、「建物の老朽化も著しいことから、平成22年度末までに県施設としては閉じる」というものでした。

そして、「その取り扱いについては、子育て支援政策全体の中で検討」「1年かけてしっかり議論したい」「関係者の意見をしっかり聞き必要な対応策も検討する」とのことでしたが、県民が意見を発する場もなく、平成21年度現在も廃止の方針は変わっていません。

そのため、未来に羽ばたく岡山の子どもたちの夢や希望を育み、子どもたちと親たちの遊びと文化と交流の拠点、子育て支援の拠点として、県立の公的拠点として、この岡山県立児童会館の存続と更なる充実を念願して、県に対して要望書を提出したいと考えます。ぜひ賛同団体になっていただくよう呼びかけます。

この呼びかけ文と要望書提出につきましては、多くの団体に広げていただくようお願いいたします。

#### 記

##### ■賛同団体について

- ・賛同団体の正式名をお知らせ下さい。
- ・賛同には岡山県内で活動していれば、どんな小さな団体でも構いません。
- ・賛同団体は、一覧にして要望書とあわせて岡山県知事へ提出いたします。
- ・賛同団体には、署名活動へのご協力もよろしくお願ひします。

##### ■要望書の提出日及び賛同募集の締め切りについて

- ・提出日は4月初旬に予定しています。
- ・賛同団体の募集締め切り予定日を、3月31日とします。
- ・集計等は「岡山県立児童会館の未来を考える実行委員会」が行い、その連絡先は下記といたします。

連絡先 FAX：086-251-4615

メールアドレス：info@renjuku.org

※なお、この要望書提出までの間に、県立児童会館に関しての要望内容に対して事情が変わったときは、提示の要望書について、何らかの補足文等を加えることについて、実行委員会の責任で行うことをご了承ください。

岡山県立児童会館の未来を考える実行委員会

代表 松畑 熙一 (NPO 法人連塾 理事長)

私どもの団体は、

岡山の子ども達の未来のため、岡山県立児童会館の存続を求める  
要望書への協賛団体に参加します。

平成 年 月 日

団体名：

代表者名：

印

住所：

連絡先：

私どもの団体は、

岡山の子ども達の未来のため、岡山県立児童会館の存続を求める  
要望書への協賛団体に参加します。

平成 年 月 日

団体名：

代表者名：

印

住所：

連絡先：

平成 年 月 日

団体名：

代表者名：

印

住所：

連絡先：

平成 年 月 日

団体名：

代表者名：

印

住所：

連絡先：